

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
建築設計科											
建築計画 2											
対象	1年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	安田智紀			実務 経験	有	職種	建築設計				
授業概要											
住宅建築およびオフィス、店舗などの商業建築の計画手法について学びます。											
到達目標											
次の3点を到達目標とする。①学校、図書館、美術館等の公共建築に必要な基礎知識を習得する。②授業で得た知識をきっかけに身近な建築物を見て興味関心を持つ。③2年生以降の「設計製図」の公共建築の設計課題及び卒業制作の基礎知識として役立て、自力で設計する。											
授業方法											
学校、図書館、美術館等の公共建築について理解する。原則として教科書に沿って講義を進め、ポイントを理解するためVTRなどを有効的に使用する。また、授業のはじめに必ず前回の授業内容の確認テストを行い、復習できるようにする。											
成績評価方法											
授業態度、平常点、期末テストなどを総合的に判断する。											
履修上の注意											
集中して取り組み、授業ノートを必ずとること。出席は自己管理して出席不足にならないようにすること。授業時間数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。日本工学院授業心得（学生用）を守ること。											
教科書教材											
初学者の建築講座建築計画第三版 市ヶ谷出版社、第3版 コンパクト建築設計資料集成 丸善											
回数	授業計画										
第1回	オリエンテーション：授業ガイダンス及びビデオ鑑賞により、概要について理解する。										
第2回	幼稚園・保育園の変遷について理解する。										
第3回	幼稚園の計画手法について理解する。										

建築設計科

建築計画 2

第4回	保育園の計画手法について理解する。
第5回	小学校・中学校の変遷について理解する。
第6回	小学校・中学校の計画手法について理解する。
第7回	小学校の計画手法について理解する。
第8回	中学校の計画手法について理解する。
第9回	コミュニティセンターの計画手法について理解する。
第10回	図書館の変遷について理解する。
第11回	図書館の計画手法について理解する。
第12回	美術館の変遷について理解する。
第13回	美術館の分類について理解する。
第14回	美術館の計画手法について理解する。
第15回	全体のまとめ、期末試験対策について理解する。